

平成27年度 事業概要報告書

社会福祉法人 夢の郷

目次

1	夢の郷基本理念	1	
2	サービス利用案内	2～3	
3	行事等実施報告	4	
4	実習・ボランティア受け入れ報告	5	
5	研修参加報告	6～7	
6	苦情対応報告	8	
7	ヒヤリハット及び事故報告	9～10	
8	広報委員会報告	11	
9	給食委員会報告	12	
10	協力医療機関受入結果報告	13	
10	各事業報告		
	①朝海ハイム	・宿泊型自立訓練事業 ・生活介護事業	14～16
	②クローバーハウス	・就労継続支援B型事業	17～18
	③いすず工房	・就労継続支援B型事業	19～20
	④グループホーム夢の郷 はるか・あすか・南風荘 城山荘・朝海ハイムⅡ	・共同生活援助事業	21～22
	⑤アンダンテ	・地域生活支援事業(日中一時支援事業) ・特定相談事業	23～24
	⑥津市障害者相談支援センター		25～26
	⑦その他の事業等	・工賃向上報告書クローバハウス ・工賃向上報告書いすず工房	27 28

「夢の郷」基本理念

夢の郷は、

障害者が安心して地域で暮らせるよう生活支援を行います。

人権を守り主体性の尊重に努めます。

地域で暮らすための環境整備に努めます。

安心と安全の保障に努めます。

「アンダンテ」

●指定特定相談支援事業

・計画相談支援

地域で自分の希望する生活を実現するために、サービスの利用等を一緒に考え、計画を提案します。

●津市障がい者相談支援センターサテライト「アンダンテ」

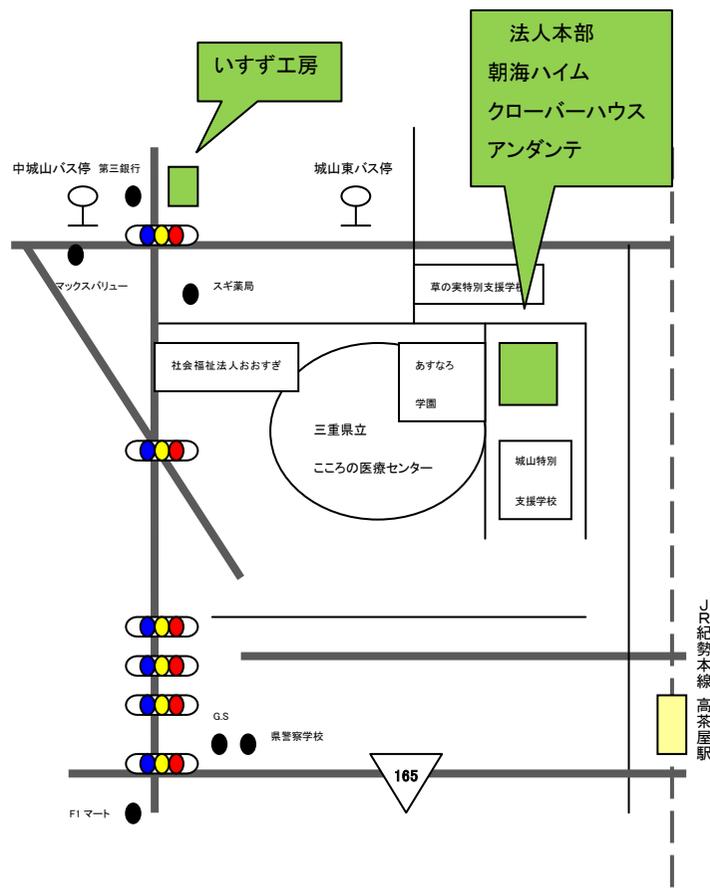
・精神障がい者の地域の暮らしについての相談を受け、共に考えます。

●日中一時支援事業

・憩いの場、余暇活動の機会、食事、入浴等のサービスの提供を行います。

●津市障がい者相談支援センター

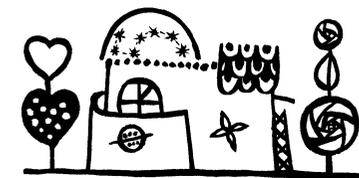
・障がいのある方の、生活、福祉、就労などについての相談窓口です。



三交バス津駅より警察学校行 「東城山」下車 徒歩3分
 三交バス津駅より警察学校行 「中城山」下車 徒歩7分
 JR紀勢本線 「高茶屋駅」下車 徒歩18分
 伊勢自動車道 久居I.C 車で15分

事業案内

社会福祉法人 夢の郷



津市城山一丁目8番16号

TEL 059-238-0303

FAX 059-238-0304

夢の郷は

障がい者が安心して地域で暮らせるよう、生活支援を行います

クローバーハウス

- 就労継続支援B型事業

パン製造・販売・イベント

受託作業

☎059-234-5939

缶詰パン



いすず工房

- 就労継続支援B型事業

製麺・販売・飲食店、受託作業

☎059-234-0020

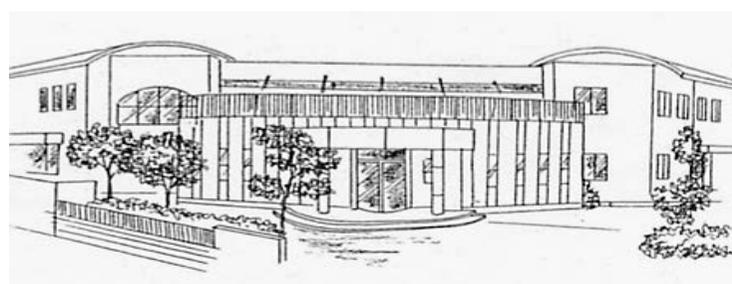
あさみ 朝海ハイム

- 宿泊型自立訓練事業

- 生活介護事業

受託作業

食事・入浴・創作活動・送迎等



はるか・あすか・南風荘

城山荘・朝海ハイムⅡ

介護サービス包括型グループホーム

○利用につきましては、福祉サービス受給者証が必要です。
居住地の市町福祉課にご相談ください。

平成27年度 行事等実施報告

項目 月	行事等	災害訓練	健康管理・衛生関係	会議
4月		17 火災訓練(グループホーム)	18 検便	2 運営会議
		24 防災訓練(朝海ハイム宿泊)	16 職場のメンタルヘルス	
5月	5 就労支援事業所交流会	15 防災地震訓練(ケアホーム)	16 健康への関心と意識(フリートーク)	7 運営会議
		22 防災避難訓練(朝海ハイム宿泊)	20 検便	20 監事監査
		30 防災地震避難訓練(いすず工房)		26 理事会・評議員会
				23 津市自立支援協議会
6月	3 三重県精神保健福祉会	10 防災地震避難訓練(クローバーハウス)	13 検便	4 運営会議
	26 三家連精神保健福祉四日市大会	19 火災訓練(ケアホーム)	18 熱中症の予防と対策(講話)	14 三重県社会就労センター
	13 三重県連精障害者事業所連絡会総会	24 火災訓練(朝海ハイム宿泊)		19 津市精神保健福祉連合会
7月	31 医療センター夏祭り	1 火災避難訓練(アンダンテ)	11 検便	2 運営会議
		17 防災台風訓練(ケアホーム)	26 夏の過ごし方・マイコプラズマ肺炎	17 三重県連精障害者事業所連絡会
		24 火災訓練(朝海ハイム宿泊)		24 津市自立支援協議会
8月	14 地域盆踊り大会	8・7 本体・グループホーム消防設備点検	8 検便	6 運営会議
	30 ぶどう狩り	10 防災地震避難訓練(アンダンテ)	20 健康診断結果について相談	21 計画相談検討会議
		21 火災訓練(ケアホーム)		29 ゆかいな仲間コンサート
		23 火災訓練(朝海ハイム宿泊)		
9月		1 火災通報訓練(いすず工房)	12 検便	3 津市精神保健福祉連合会
		18 火災訓練(ケアホーム)	17 便秘について(講話)	3 運営会議
		13 防災訓練(朝海ハイム生活介護)		
		26 防災地震訓練(朝海ハイム宿泊)		
		27 防災地震避難訓練(アンダンテ)		
10月	5 夢コンサート	3 防災地震訓練(朝海ハイム生活介護)	15 風邪の予防(講話)	1 運営会議
	13 三重県精神保健福祉大会 甲州・東海ブロック大会	13 火災訓練(朝海ハイム生活介護)	17 検便	10 津市自立支援協議会
	16 みんなネット全国大会	16 火災訓練(ケアホーム)		14 理事会・評議員会
	21 三重県社会福祉大会	31 火災訓練(朝海ハイム宿泊)		
	30 三重県精神保健福祉三重県大会			
11月		13 火災通報訓練(クローバーハウス)	5 インフルエンザ接種	5 運営会議
	13 三重県精神保健福祉大会	20 防災地震訓練(ケアホーム)	14 検便	三重県精神保健福祉審議会
	29 津市精神保健福祉連合会 スポレク大会	25 火災訓練(朝海ハイム宿泊)	19 インフルエンザ接種	5 津市精神保健福祉連合会
	30 みかん狩り		19 インフルエンザの基礎知識とワクチンの効果	20 三重県連精障害者事業所連絡会
12月	24 クリスマス会	18 火災訓練(ケアホーム)	12 検便	10 運営会議
	28 すき焼き忘年会	23 防災訓練(朝海ハイム宿泊)	17 インフルエンザ対応について(講話)	9 ゆかいな仲間コンサート
		27 防災地震避難訓練(いすず工房)		17 理事会・評議員会
1月	5 新年交流会	15 防災地震訓練(ケアホーム)	21 感染胃腸炎対策(講話)	7 運営会議
		18 防災地震避難訓練(アンダンテ)	16 検便	
		22 防災訓練(朝海ハイム宿泊)		
2月	3 豆まき	19 火災訓練(ケアホーム)	13 検便	4 運営会議
	14 ゆかいな仲間コンサート	19 火災訓練(朝海ハイム宿泊)	18 乾燥肌への対応(講話)	18 三重県精神保健福祉審議会
				19 三重県連精障害者事業所連絡会
3月	6 夢まつり	9 防災地震避難訓練(クローバーハウス)	13 検便	3 運営会議
	10 アイリスコンサート	19 防災地震訓練(ケアホーム)	18 睡眠について(講話)	4 夢まつり
		20 防災地震訓練(朝海ハイム宿泊)		10 理事会・評議員会

平成27年度 実習受入報告

職種等	学校	実人員	日数
精神保健福祉士		0	0
計		0	0
看護師	津看護専門学校	34	7
	三重大学医学部看護学科	91	8
	三重県立看護大学	4	1
小計		129	16
職場体験実習		0	0
小計		0	0
合計	10箇所	129	16

平成27年度 ボランティア受入報告

実人員	ボランティア内容	年間延べ日数
1	清掃を通してのアンダンテとの交流	12
1	受託作業を通しての利用者交流	
2	行事への参加協力	
4名		12

平成27年度 介護体験等実習受入報告

学校名	実人員	延べ日数
三重大学	2	10
皇學館大学	2	10
立命館大学	1	5
合計	5	25

平成27年度 研修参加報告

外部研修

No	実施日		研修名	実施機関	人員
	月	日			
1	4	30	平成27年度スキルアップ研修「接客マナー実践研修」	三重県社会福祉協議会	1
2	5	10	平成27年度障がい福祉サービス事業所職員等基礎研修	三重県障害者相談支援センター	1
3	5	12	平成27年度課題別専門研修Ⅰ「コミュニケーション力向上のポイント」	三重県社会福祉協議会	1
4	5	14	平成27年度社会福祉法人役員及び幹部職員研修会	三重県並びに津市他	1
5	6	11・12	新任職員研修課程Ⅰ	三重県社会福祉協議会	1
6	6	15	衛生管理研修会「職場のメンタルヘルスを考える」	三重県社会福祉法人経営者協議会	1
7	6	25	第41回三家連精神保健福祉家族大会「精神科医療とアウトリーチ」	三重県精神保健福祉家族会	4
8	6	27	三重県社会就労センター研修会「高齢期を迎えた障害者の働く暮らすについて」	三重県社会就労センター	4
9	7	3	障がい福祉サービス事業者等集団指導	三重県健康福祉部	4
10	7	7・8	新任職員研修課程Ⅱ	三重県社会福祉協議会	1
11	7	13	会計担当者集中講座「財務管理・経営分析」	三重県社会福祉法人経営者協議会	1
12	7	15・16	三重県相談支援従事者初任者研修講義部分	三重県障害者相談支援センター	2
13	7	22～24	平成27年度全国社会就労センター総合研究大会	社会就労センター	2
14	7	31	30周年記念シンポジウム「地域子育て支援の更なる充実を目指して」	三重県小児診療センターあすなろ学園	1
15	8	2	対人援助「ソーシャルワークの基礎知識・ベストインテレストについて」	三重県社会福祉士会	1
16	8	20・21	三重県相談支援従事者初任者研修	三重県障害者相談支援センター	1
17	8	9	公正採用選考研修会	三重県労働局	1
18	8	9	アウトリーチと家族支援	三重県精神保健福祉家族会	1
19	8	9	三重県精神障害者事業所連絡会研修「今、サービス管理責任者に求められていることは？」	三重県精神障害者事業所連絡会	3
20	9	9	第34回全国社会福祉法人経営者大会「社会福祉法人制度への対応と経営者の取組み」	全国社会福祉法人協議会	1
21	9	28・29	第8回全国精神保健福祉家族大会「精神障害者が共に暮らせる地域づくり」	全国精神保健福祉連合会	2
22	10	7	社会資源見学会「地域の暮らしをイメージしよう」	津市障害者相談支援センター	1
23	10	21・22	指導的職員研修課程Ⅱ	三重県社会福祉協議会	1
24	10	26	社会福祉法人研修会「経営分析・マイナンバー制度」	三重県社会福祉法人経営者協議会	1

25	11	5	三重県サービス管理責任者等研修会	三重県障害者相談支援センター	4
26	11	12・13	精神保健福祉推進研修会浜松大会「街での暮らしを創	平成27年度甲州東海ブロック家族会	4
27	11	18・19	三重県サービス管理責任者研修会分野別研修	三重県障害者相談支援センター	1
28	11	26	東海北陸社会就労センター研究協議会	東海北陸社会就労センター	2
29	12	4	食品表示に関するコンプライアンス	三重県保健所	1
30	12	3・4	東海北陸6県社会福祉法人経営者セミナー	三重県社会福祉協議会	2
31	12	8	平成27年度スキルアップ研修会「原点回帰～糸賀一雄氏から学ぶ～」	三重県社会福祉協議会	1
32	12	11	工賃アップセミナー「工賃向上のための視点や考え方	百五経済研究所	2
33	1	15	工賃アップセミナー「工賃向上計画の策定・」	百五経済研究所	2
34	1	18・19	初級リスクマネージャー養成講座Ⅰ	全国社会福祉法人協議会	1
35	1	22	平成27年度役員研修会	三重県社会福祉法人経営者協議会	2
36	1	27・28	強度行動障害支援者養成講座(基礎研修)	三重県障害者相談支援センター	1
37	2	2	工賃アップセミナー「プレゼンテーション演習Ⅰ」	百五経済研究所	2
38	2	8	障害者のための権利擁護研修	津市障害者相談支援センター	1
39	2	16	初級リスクマネージャー養成講座Ⅱ	全国社会福祉法人協議会	1
40	2	17・18	強度行動障害支援者養成講座(実践研修)	三重県障害者相談支援センター	1
41	2	18	工賃アップセミナー「プレゼンテーション演習Ⅱ」	百五経済研究所	2
42	3	8	工賃アップセミナー「ぎゅーとらとの合同商談会」	百五経済研究所	2
43	3	28	平成27年度三重県社会就労センター協議会研修会「工賃上げたい人この指と一まれ！」	三重県社会就労センター	2
				合 計	52

内部研修

No	実施日		研修名	研修講師	人員
	月	日			
1	7	6	三重県における精神障害者に対する取り組みについて	三重県健康福祉部障害福祉課 精神保健福祉班主幹 野村 由里子 氏	15
2	2	12	虐待対応について	グループホーム(木下)	18
3	3	16	障害者理解 基礎的な接遇マナー	グループホーム(戸島) クローバーハウス(林)	16
4		16～26	虐待対応等について 伝達講習	各事業所管理者において	
				合 計	34

平成27年度 苦情対応報告

1 苦情集計

月	件数	内容・改善策等	
10月	1	内容	グループホームのフェンス外に煙草の銀紙が散乱している。煙草を吸う人がいるのか。
		改善策	①グループホームでは吸わない②喫煙は朝7時以降とする③本数は1日10本にする④吸殻や紙は捨てない 等を該当者と話し合い約束する。
計	1		

2 苦情委員会開催

第1回	10月26日	苦情対応検討

平成27年度 ヒヤリハット・事故報告

1 事故報告集計 (業務に関すること)

7月	2	内容	転倒	クローバーハウス2階ベランダの水たまりで足を滑らせて捻挫した。
		改善策		ふらつきのある人なので休憩時間にも見守り支援が必要である。
		内容	転倒	椅子から立ち上がる際にスリッパを上手く履けず転んだ。
		改善策		滑りやすいスリッパから安全な室内靴に変更した。
9月	1	内容	転倒	作業中に、突然発作が起きた。
		改善策		本人の体調は普段と変わりなかったが、以前にも発作があったという事で見守りを行う。
10月	2	内容	救急車要請	夜間に自分で救急車を要請したが搬送先が気に入らず断った。
		改善策		急な共同生活によりストレスを感じていたため、本人の希望するアパートを探し落ち着いた。
		内容	転落	床に置いたあったカバンを取ろうとベッドから落ちた。
		改善策		居室にある机といすを活用し、日常生活の改善を図る。
11月	3	内容	頭部打撲	草むしりの途中で出窓に頭を打ち付けた。
		改善策		治療の結果、重篤な持病が見つかったので治療に専念してもらうことになった。
		内容	リストカット	気持ちの整理が出来ず、両腕を剃刀で傷つけた。
		改善策		土日には40人近くの利用者が集まる、ストレスを感じる人には静かな場所を提供する。
		内容	リストカット	気分が高揚して発作的に大量服薬と両腕にリストカットをした。
		改善策		見守り支援だけでは未然に防ぐのは困難で、入院治療となった。
12月	1	内容	転落	アンダンテ来所の途中路上で転んで右腕を骨折した。。
		改善策		体重の増加により身体のバランスが摂りにくく、体調不良時には家庭での休息を勧めた。
1月	1	内容	意識不明	生活介護利用時に突然意識がなくなった。
		改善策		平素より血糖値が高く食生活への指導をしていたが、入院治療へつながった。
2月	1	内容	転倒	グループホーム洗面所前が大量の水で濡れていて滑って転んだ。
		改善策		こまめな床のふき取りをする。スリッパから安全な室内靴に変える。
3月	2	内容	不法投棄	処分を依頼した冷蔵庫が不法投棄され、中から薬が袋見つかった。
		改善策		処理に関しては処分料を支払っており法的には問題はないが、引渡し時に再点検をする。
		内容	転倒	グループホーム玄関の段差を踏み外し、捻挫をした。
		改善策		手すりや踏み台を使って玄関の上り下りに慣れるよう声かけをする。
計(件)	13			

事故報告集計

(車の運行に関すること)

4月	1	内容	物損事故	利用者を迎えに行く途中、軽自動車に追突された。
		改善策	今後も安全運転に留意し、前後左右の確認を行うとともに、ゆとりある運転をする。	
5月	1	内容	物損事故	事故報告のない物損事故。
		改善策	公用車の取り扱いについて再確認と駐車場における安全確認を行う。	
6月	1	内容	接触事故	利用者送迎中の法人駐車場内での事故。
		改善策	慣れた駐車場内でも左右の確認と気持ちの余裕を持って運転業務にあたる。	
計(件)	3			

2 ヒヤリハット集計

5月	2	内容	無断外出	家族の迎えを待たず施設外に出て行った。	
		改善策	外泊スケジュールを意識つける為外泊届を自分で記入する練習をした。		
		内容	無断外出	夜間、玄関のかぎを開けて自宅へ帰ってしまった。	
		改善策	朝海ハイムで乗せお勝ルールを確認し、玄関のカギを二重ロックに変えた。		
6月	1	内容	異物混入	昼食の調理済み食品の中に生きている虫が入っていた。	
		改善策	ドアの開閉時に虫が入る事があるので、食事の提供前には必ず点検をする。		
8月	1	内容	危険物発見	溝の中に使い捨てライターが3個落ちていた。	
		改善策	2か月ごとに溝掃除を行い、枯葉や草等で隠れている危険なものを発見する。		
10月	1	内容	受取未確認	弁当代金の小切手を紛失したと言われたが、後日間違いであった事が分かった。	
		改善策	小切手受け取り時には必ずサインまたは印にて確認する。		
11月	1	内容	無断外出	就労支援事業サービス中に母親が利用者を連れて外出した。	
		改善策	外出届の様式を一部改定し、外出時のサインや帰所時間の確認をすることとした。		
1月	1	内容	夜間見守り	夜間の訪問時に居室前の南側通路(室外)で寝ていた。	
		改善策	夜間の利用者の状況把握は難しく、夜間支援体制の強化を検討する。		
計(件)	7				

平成27年度 広報委員会 報告

1 つうしん発行

- ① 夢つうしん 36号 (平成 27年 7月発行)
- ② 夢つうしん 37号 (平成 28年 2月発行)

2 HP 管理 (平成 27年 4月より)

3 年賀状送付

4 地域交流

- ① 城山東地域盆踊り (平成 27年 8月 14日)
- ② 地域溝掃除参加 隔月第3日曜日
- ③ 夢まつり (平成 28年 3月 4日)

平成27年度 給食委員会報告

1 総括

各事業所に検食当番を依頼し、毎月意見を聞き取り、食事の提供を行った。

厨房での衛生管理に努め、食中毒予防と異物混入の防止に努めた。

厨房の整備を行い、調理をしやすい環境に整えた。

利用者へのニーズ調査を聴きとり、メニューの改善を行った。

他の福祉サービス事業者と交流し、給食提供体制の検討を行った。

2 協議内容

前月の昼食・夕食検食結果について

次月のメニュー検討について

各事業所より提案された意見や苦情に基づく改善について

その他、緊急の課題について

3 開催状況と検討内容

月	日	検討内容
4	8	27年度 食事に関わる連携と提供体制の確認 検便の実施
5	13	食中毒予防と対応 お茶ポットの洗浄とお茶の冷蔵保存
6	10	厨房の衛生管理 在庫管理の点検 検食時間の確認
7	8	冷蔵庫の点検・食材の管理 異物混入防止に対する喚起
8	12	食中毒対策冷蔵庫内食材整理の徹底 害虫の侵入予防対策
9	16	厨房設備の不具合による修理依頼
10	16	手洗い等衛生面での注意 食材の事前準備
11	11	年末年始のメニューの提案 大量の食品購入在庫の管理を徹底
12	9	年末年始の朝食メニューの検討 朝食パンの提案 て
1	15	夢まつりへの対応検討 厨房の床の張り合え提案 ノロウイルス感染予防
2	11	冷蔵・冷蔵庫の清潔維持と清掃 土日の食事の提供について
2	19	夕食メニューの改善 夕食の試食会
3	23	夕食提供について担当者の確認 ゴミの収集方法の変更への確認

平成 27 年度 協力医療機関受入結果報告

- 1 みえ医療生活共同組合高茶屋診療所の宮崎医師及び看護師等に来所いただき、健康管理に関する講話を行っていただき利用者・職員が知識を深めた。

月	講話テーマ	参加者数(利用者)
4	フリートーク	14
5	肥満予防について	13
6	熱中症について	18
7	食中毒の予防について	17
9	間食について	18
10	風邪の予防について	17
12	冬の乾燥肌について	11
1	インフルエンザについて	12
2	花粉症について	11
3	太りにくい食べ方のヒント	14
合計		145

- 2 協力医療機関天の川歯科福島医師等来所いただき、健康管理に関する講話及び歯科治療を受けた。

月	講話		歯科治療	
	テーマ	参加者数	来所回数	治療者延数
4	歯の大切さ、歯磨き指導		3	12
5	歯磨き指導実技	16	4	20
6	歯の大切さ		4	20
7	嚥下体操実技	18	5	25
8	歯磨き指導	18	4	18
9	嚥下体操実技	17	4	17
10	歯磨き指導	15	5	22
11	歯磨き指導	13	4	14
12			4	16
1	嚥下体操実技	17	4	11
2			4	17
3	歯磨き模型による指導	18	5	21
合計		132	50	213

平成27年度 事業報告「朝海ハイム」

宿泊型自立訓練事業（定員10名）

生活介護事業（定員20名）

1 総括

①宿泊型自立訓練事業

- ・体験利用を重ねることで、病院からの地域移行が進んだ。
- ・宿泊型自立訓練の結果、グループホームへの移行や家庭復帰ができた。

②生活介護事業

- ・毎日の入浴や決まった時間の食事と服薬で、安定した清潔な暮らしが継続できた。
- ・サービスを受けることにより地域での暮らしが継続できた。
- ・軽作業（洗濯ピンチ組み立て・ストロ口前等）への参加で社会参加ができた。
- ・医師による講話や看護師の指導を受け健康な暮らしへの意識が高まった。

2 年間延利用者（開設日数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
宿泊型 自立訓練	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	開設366日
	10	8	8	9	11	10	11	10	9	9	11	11	延実数117人
	210	186	180	186	186	150	233	257	272	217	195	217	延2,488人
生活介護	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	21	23	開設270日
	10	13	13	16	18	16	18	18	17	17	19	19	延実数194人
	368	384	368	395	352	376	391	368	358	359	315	353	延4,403人

平均利用者数 宿泊型自立訓練 4.6人 生活介護事業 13.2人

3 地域別利用者数（27年4月1日～3月31日）

	津市	伊勢	松阪	尾鷲	玉城	大紀	計
宿泊型 人	10	1	1		1	1	14
生活介護 人	17	1	1	1		1	21

4 年齢別利用者数

	20～ 25	26～ 30	31～ 35	36～ 40	41～ 45	46～ 50	51～ 55	56～ 60	61～ 65	65～	計 実数
宿泊型 自立訓練	1	1	2	1			2	3	3	1	14
生活介護		1	1	2	3	2	2	5	4	1	21

5 サービス終了後の結果

	継続	グループ ホーム	自宅	アパート	就労B型	他施設	入院	その他	計 (実数)
宿泊型自立訓練	8	4	2		2				16
生活介護	18		2				1		21

6 職員体制

	宿泊型自立訓練事業	生活介護事業
管理者兼務 サービス管理責任者	1名（常勤）	1名（常勤）
生活支援員	1名（常勤） 1名（非常勤）	2名（常勤） 2名（非常勤）
地域移行支援員	1名（非常勤）	
医師・看護師		2名（非常勤）

7 日課

	宿泊型自立訓練事業 (スタッフ勤務時間)	生活介護事業
サービス提供時間	7:00~19:00 (内、6時間) 年末年始、土、日曜日 10:00~19:00	9:00~15:00
訓練内容 (サービス内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊による自立訓練 ・ 朝夕食事提供 ・ 地域移行支援 ・ 健康管理 ・ 生活相談 ・ 生活支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食事・入浴・排せつ介護 ・ 日常生活上の支援 ・ 軽作業 ・ 創作活動、余暇活動 ・ 相談 ・ 健康管理・指導

8 その他の事業

- ・ 各圏域障害者相談支援センターとの連携
- ・ 各圏域障害者相談事業所との連携

9 行事

- ・ 津地域精神障害者連合会交流・地域での清掃活動等参加 ぶどう狩り・みかん狩り
- ・ 病院とのピアサポート交流 アイリスコンサート参加

10 災害訓練

- ・ 自立訓練事業所、生活介護事業の日中防災・防火訓練 年3回
- ・ 夜間を想定した避難訓練(防災・防火) 12回

11 健康管理

- ・ 定期検診（X線検査含む）と検便
- ・ 生活介護事業 毎週1回バイタルチェック実施（医療との連携）

- ・ 宿泊型自立訓練事業生活習慣病のチェック及び指導
- ・ インフルエンザ対策としてうがいと手洗いの励行
- ・ インフルエンザの予防についての講話
- ・ 熱中症対策についての講話
- ・ 歯みがき指導

1 2 事業所内研修

宿泊型自立訓練

- ① 職員の責務、現状業務について
- ② リスクマネジメント
緊急対応について（夜間）
感染症対策・インフルエンザ、ノロウイルスの対応について伝達
- ③ 接遇研修の伝達
- ④ 虐待防止対応の伝達

生活介護

- ① 新任（職員の責務、苦情対応、守秘義務、業務について）
現状業務について
- ② リスクマネジメント
感染症対策・インフルエンザ、ノロウイルスの対応について伝達
- ③ 接遇研修の伝達
- ④ 虐待防止対応について伝達

1 3 苦情解決

宿泊型自立訓練

- ① 苦情 無
- ② 意見 無

生活介護

- ① 苦情 無
- ② 意見 無

平成27年度 事業報告「クローバーハウス」

就労継続支援B型事業（定員20名）

1 総括

- ・ パンの製造と販売を通して、地域交流ができた。
- ・ 27年度も目標工賃を上回る工賃アップができた。（平均工賃 時間給452円）
- ・ 年金と工賃収入により、1日に6時間働く人は経済的な自立への見通しがついた。
- ・ 販売や接客を通して接遇マナーが身についた。
- ・ イベント参加やチラシの配布等により、クローバーハウスの事業への理解を図れた。
- ・ 新聞等の報道効果もあり、行政機関から缶詰パンの注文を受けることができた。

2 年間利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開設日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	21	23	270
利用者人数	26	25	25	22	23	22	24	23	24	24	23	24	285
延利用日数	459	456	424	421	414	391	446	407	415	408	397	429	5,067
延就労時間	2334	2361	2215	2214	2203	2102	2313	2174	2260	2188	2109	2300	26,773

3 地域別利用者数

	津	松阪	明和	志摩	紀宝	計
人数	33	1	2	1	1	38

4 年齢別利用者数

	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46～50	51～55	56～60	61～68	計
人数	3	4	3	8	2	2	6	1	9	38

5 職員体制

職名	配置状況
管理者	1名（常勤）
サービス管理責任者	1名（常勤）
職業指導員	2名（常勤）
生活支援員	1名（常勤）
目標工賃達成指導員	1名（常勤）5名（非常勤）

6 作業種目

- ① パンの製造販売・ルート配達
- ② クッキー・焼き菓子の製造販売
- ③ 工場受託作業

7 就職先企業

ビル管理会社

8 日課

作業時間：8：30から15：30

作業日 : 事業所カレンダーによる開設 原則月曜から金曜日
年間270日

9 主な販売・イベント・地域交流

○定期販売先（敬称略）

あすなる学園 井村屋 嬉野SA上り・下り線 草の実特別支援学校 極楽湯
サンフラワー 農業屋みのり久居店・松阪店 白山社会福祉協議会 マックスバ
リュウ城山店・一志店 三重県庁 心豊苑 ぎゅうとら

○イベント・地域交流

津ヨットハーバー祭り 津市物産まつり 三重県民文化祭総合フェスティバル
コープみえ三重総大会 クラギ農業祭 M祭 松阪みのり祭 安全フェスタ
こころの医療センター夏祭り 三重ご縁市場七夕祭り 松菱ふるさと三重物産展
看護フェスタ 津まつり 三家連精神保健福祉大会 農大祭&西山農場祭
国際交流フェスティバル 地域夏まつり エコエコバザール 美し国農商工連携
フェア 高茶屋診療所まつり 南が丘ふれあい祭 新町フェスタ
城山特別支援学校文化祭 みえ人権フォーラム 高茶屋小ふれあいまつり
精神保健福祉三重県大会 あすなる学園祭 津産津消食の祭典 橋南中バザー
榊原病院文化祭 久居病院文化祭 ミカン狩り 津高・津東高文化祭

10 災害訓練

事業所合同訓練・火災通報訓練
防災訓練

11 健康管理

定期検診（X線検査含む）
インフルエンザ接種 蔓延防止のための対策
検便

12 その他の事業

三重県工賃向上計画推進事業

13 事業所内研修

- ① 基本理念について
- ② 障害者の理解と対応
- ③ 障害者総合支援法に基づく福祉サービス
- ④ 利用者の権利擁護
- ⑤ リスクマネジメント
- ⑥ 危機管理

14 苦情解決

苦情 無
意見 無

平成27年度 事業報告「いすず工房」

就労継続支援B型事業（定員20名）

1 総括

- ・ 工賃アップにより経済的自立への見通しがついた。（時間給 平均工賃502円）
- ・ 仲間同士で作業を教えあい協力して働く体制ができ、働きやすい職場環境となった。
- ・ 弁当事業が軌道に乗り、弁当箱組み立てや箸入れ袋折り等、新しい作業の導入ができた。
- ・ 和み部屋の活用により、新規利用者の受け入れが可能となった。
- ・ 喫茶、うどん店、和み部屋での接客により、マナーの向上が図れた。
- ・ 地元の食材を使った商品の開発により、地域貢献が出来た。
- ・ うどん店の営業により、地域社会との交流が活発になり、障害者理解も広がった。

2 年間利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開設日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	21	23	270
利用者数	23	23	21	21	19	19	22	22	20	20	20	20	250
延利用数	428	427	377	395	371	368	405	389	407	371	377	405	4,720
延就労時間	1984	2057	1837	1909	1834	1811	2036	1936	2026	1823	1802	1947	22,996

3 地域別利用者数

	津	松阪	玉城	明和	志摩		計
人数	21	1	1	1	1		24

4 年齢別利用者数

	～30	31～35	36～40	41～45	46～50	51～55	56～60	61～	計
人数	3	1	4	1	3	3	4	5	24

5 職員体制

職名	配置状況
管理者兼務サービス管理責任者	1名（常勤）
職業指導員	1名（常勤1名）
生活支援員	3名（常勤1名・非常勤2名）
目標工賃達成指導員	5名（非常勤5名）

6 作業種目

- ① 給食・弁当事業
- ② 喫茶・飲食店・製麺事業
- ③ 工場受託作業
- ④ 手工芸品製作・販売
- ⑤ 和み部屋接客販売

7 その他の事業

三重県工賃向上計画推進事業

8 日課

作業時間：8：30から15：30

作業日：事業所カレンダーによる開設 原則月曜から金曜日

年間270日

9 地域交流・行事

津地域精神障害者連合会交流

地域溝掃除

10 災害訓練

事業所合同訓練 1回

火災通報訓練 1回

地震避難訓練 2回

11 健康管理

定期検診（X線検査含む）

インフルエンザ接種

検便

12 事業所内研修

① 危機管理 利用者の安全確保と事故防止

② 苦情対応と接遇について

③ 衛生管理 感染症対策

④ 虐待防止と対応について

13 苦情解決

苦情 無

意見 無

平成27年度 事業報告「はるか・あすか・南風荘・城山荘・朝海ハイムⅡ」
共同生活援助事業

1 総括

- 1) 朝夕の職員体制の強化を図り、利用者様の日中活動への送り出し、迎え入れができるようになり、より安心な暮らしが継続できた。
- 2) 健康管理・服薬確認・金銭管理等必要な生活支援を行った。
金銭管理については成年後見制度を利用するなど、預り金を整理し、責任の所在を明確にした。
- 3) 夜間の携帯電話での連絡体制作りや早朝のホーム巡回を行い、利用者様の安否確認に努めた。
- 4) 定期的な通院同行及び緊急受診同行等により医療機関と連携を行い、一人ひとりの健康管理を行った。
- 5) 就労先又は日中活動事業所と連絡調整を行い、暮らしの安定を図った。
- 6) 月一回の防災訓練と、個人用の防災グッズの配備により、防災意識が高まった。

2 年間利用者数

	定員	3月末現員	延利用者数	平均実利用者数
はるか	7	7	2,396	6.6
あすか	7	6	2,456	6.8
南風荘	5	5	1,820	5.0
城山荘	6	4	1,413	3.9
朝海ハイムⅡ	5	4	1,548	4.2
計	30	26	9,033	26.3

3 区分による利用者数

障害程度区分	延利用者数	平均実利用者数	比率(%)
2	1,463	4.0	15
3	4,284	11.8	44
4	2,143	5.9	22
5	1,742	4.8	18
計	9,633	26.4	

4 地域別利用者数

	津	伊勢	松阪	志摩	尾鷲	明和	玉城	紀北	大紀	計
人数	16	1	1	2	1	1	1	1	1	26

5 年齢別利用者数

	～30	31～35	36～40	41～45	46～50	51～55	56～60	61～	計
人数	1	2	2	4	1	4	4	8	26

6 職員体制

職名	配置状況
管理者兼務サービス管理責任者	1名(常勤)
世話人	2名(常勤) 8名(非常勤)
生活支援員	4名(常勤4名)

7 防災対策

すべてのケアホームに自動火災警報装置が設置

非常用防災用品の備蓄(個人の防災グッズ)

地震避難訓練 6回

防火・防災訓練 6回

8 事業所内研修

① 社会福祉法人の役割

福祉サービスにおける苦情解決の意義

② グループホームの制度と運営について

③ リスクマネジメント

5S 活動とKY 活動のすすめ

④ 感染症対策と対応

救急対応

9 苦情解決

苦情 1件 (グループホーム隣畑に煙草の銀紙散乱について)

意見 無

平成27年度 事業報告 「アンダンテ」

1. 実施事業内容

1) 地域生活支援事業(日中一時支援事業)

- ・地域で暮らす障害者の日中の見守り支援と相談支援
- ・食事、入浴・服薬支援及び必要な人への送迎
- ・余暇活動支援(体操・ミニコンサート・絵画展鑑賞・みかん狩り)
- ・地域交流(自治会溝掃除・盆踊り・関係機関文化祭参加)

年間利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
利用延日数	390	403	469	395	378	392	392	402	428	426	386	388	4,789

1日平均利用者 13.3人

契約市町別

	津	松阪	玉城	明和	伊勢	志摩	大紀	尾鷲	計
利用者数	39	2	1	1	1	2	1	1	48

4) 特定相談事業(計画相談)

- ・津市自立支援協議会でのワーキング及び研修会に積極的に参加し、事業所間での交流を深めた。
- ・新規利用者の多くの計画相談を受け、サービスに繋いだ。
- ・津市名 他市名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計画相談	14	14	9	16	10	28	18	20	24	17	13	15	198
モニタリング	20	15	23	14	10	11	14	13	8	12	11	10	161

2. 関係機関との連携

1) 津市地域自立支援協議会

本会

相談支援部会・就労支援部会・地域移行

(しごとワーキンググループ・くらしワーキンググループ・地域移行ワーキンググループ・
計画相談ワーキンググループ)

2) 三重県精神障害者家族会連合会

三家連大会・甲州東海ブロック浜松大会研修会参加

みんなネット大会参加 みんなネット三重大会企画ワーキング参加

3) 三重県精神保健福祉協議会

精神保健福祉大会参加

4) 津市精神保健福祉連合会

研修会・当事者とともにスポレク大会に参加

3. 防火・防災訓練

年3回

4. 事業所内研修

①理念・倫理・個人情報・接遇

②衛生管理食品安全のための衛生管理

③障害者理解と対応・障害者総合支援法に基づく福祉サービス

④リスクマネジメント

⑤苦情解決・虐待対応

⑥相談研修

5. 苦情解決

苦情 0件

平成27年度 津市障がい者相談支援センター事業報告

1 総括

- 1)相談支援の必要な人への定期訪問や巡回等により地域で安心して暮らせるようになった。
- 2)相談支援の結果、情報提供を行い関係機関連携し、福祉サービスの利用へ繋がった。
- 3)地域自立支援協議会への参加により、ネットワークが広がった。
- 4)就労希望者には、就労・生活支援センターとの連携を図り、その人にあった就労支援を行った。
- 5)津市における虐待対応について予防と早期発見のための支援を行った。
- 6)ピアサポーターと病院を訪問し、地域での暮らしを共に考え地域移行を推進した。

2 事業の内容

- ①福祉サービスの利用援助
- ②社会資源を活用するための支援
- ③社会生活力を高めるための支援
- ④ピアカウンセリング
- ⑤権利の擁護のために必要な支援
- ⑥専門機関の紹介
- ⑦地域自立支援協議会の運営
- ⑧専門的な相談支援等を要する困難ケースへの対応
- ⑨津市障がい者虐待防止センターに関する業務
- ⑩精神障がい者の地域移行・地域定着支援のコーディネート業務
- ⑪社会資源見学会実行委員会の運営

3 年間利用者数

津市障がい者相談支援センター業務統計

月	内容											方法							
	サービス利用等	障害や病状	不安情緒	健康・医療	家族人間関係	家計・経済	生活技術	就労	社会参加等	権利擁護	その他	訪問	来所	同行	電話メール	会議	関係機関		
4	49	19	28	29	1	2	1	22	0	0	0	151	23	16	7	69	4	32	151
5	83	17	41	49	6	10	5	5	0	0	6	222	33	7	4	88	3	87	222
6	106	13	67	53	1	15	1	9	0	0	2	267	30	12	8	129	5	83	267
7	121	29	86	68	1	21	20	7	0	0	0	353	43	17	8	167	6	112	353
8	97	23	80	86	7	23	18	4	0	0	0	338	37	25	2	162	3	109	338
9	87	9	121	48	1	9	24	10	0	0	1	310	35	15	7	169	2	82	310
10	107	22	86	45	8	10	17	12	0	0	0	307	44	17	0	158	6	82	307
11	34	6	97	36	7	6	8	8	0	0	7	209	25	11	0	136	5	32	209
12	41	28	91	48	2	9	6	7	0	0	0	232	22	9	5	151	0	45	232
1	62	18	132	40	7	9	6	8	0	0	0	282	24	14	5	190	2	47	282
2	77	39	119	52	0	12	6	0	0	0	1	306	19	22	4	181	1	79	306
3	71	28	118	68	6	25	26	1	2	0	12	357	22	20	24	209	3	79	357
	935	251	1,066	622	47	151	138	93	2	0	29	3,334	357	185	74	1,809	40	869	3,334

津市障がい者相談支援センター サテライト業務統計

月	内容											方法							
	サービス利用等	障害や病状	不安情緒	健康・医療	家族人間関係	家計・経済	生活技術	就労	社会参加等	権利擁護	その他	訪問	来所	同行	電話メール	会議	関係機関		
4	87	8	19	9	9	9	19	11	53	2	14	240	22	35	0	39	12	132	240
5	100	10	11	1	3	2	0	5	49	0	9	190	1	47	0	44	0	98	190
6	50	7	2	0	1	2	1	6	45	2	5	121	21	50	0	17	0	33	121
7	55	5	0	0	0	2	0	2	70	0	3	137	6	79	0	35	6	11	137
8	41	5	3	2	2	0	0	1	61	0	3	118	24	49	0	22	3	20	118
9	34	8	10	0	0	2	5	3	31	0	5	98	22	27	1	23	2	23	98
10	41	4	4	3	3	0	14	1	103	2	4	179	79	39	0	21	6	34	179
11	24	3	3	1	2	0	0	0	98	0	11	142	41	72	0	14	0	15	142
12	23	1	7	0	1	0	0	0	56	0	2	90	40	22	0	12	2	14	90
1	10	4	6	1	2	0	0	3	51	0	5	82	2	28	0	21	0	31	82
2	16	4	3	0	0	0	0	1	76	3	22	125	41	50	0	16	1	17	125
3	16	4	2	7	13	1	3	34	69	0	16	165	20	77	0	21	0	47	165
	497	63	70	24	36	18	42	67	762	9	99	1687	319	575	1	285	32	475	1687

平成27年度工賃向上報告書

クローバーハウス

1. 概要

主な生産活動内容	パンの製造販売・パンセット仕分けに係る作業・地域企業より部品組立の受託作業
----------	---------------------------------------

○利用者数

定員	20名	延利用者数	285名
----	-----	-------	------

2. 工賃実績

○工賃総額 12,102,077円

○平均工賃

	実績	実績	備考
	H26	H27	
平均工賃実績額	450円	452円	時給
月額工賃実績額	42,085円	42,463円	

3. 工賃引き上げに向けた取組み

工賃向上に向けた業務見直し

- ①単価の高い受託作業の提供。
- ②5S推進による効率の良い働きやすい職場環境の整備。
- ③機器の導入による大量生産体制。
- ④販売促進のための積極的な営業活動。
- ⑤生産技術の向上による品質の安定。

具体的な取組み

- ①部品作業受託先事業所を安定確保した。
- ②ミーティングや部署会議に諮り、整理整頓の習慣化を行った。
- ③1個当たり単価の高い商品の販売を増やした。
- ④津市・松阪市内の高校への昼食用パンの対面販売が出来るようになった。
- ⑤コンサルタントからの提案や助言を受け、経営の強化を図った。

課題等

- ①パンセットのルート配達が年々減少している。
- ②缶詰めパンの販売先開拓が出来なかった。
- ③事業推進のためには人員体制の強化が必要であるが、人件費が高くなり過ぎる。

平成27年度 工 賃 向 上 報 告 書

いすゞ工房

1. 概要

主な生産活動内容	製麺うどん店での接客・喫茶接客・弁当給食に係る作業・地域企業より部品組立の受託作業・手工芸作品制作
----------	---

○利用者数

定 員	20名	延利用者数	250名
-----	-----	-------	------

2. 工賃実績

○工賃総額 11,544,269 円

○平均工賃

	実績	実績	備考
	H26	H27	
時給実績額	500円	502円	時給
月額工賃実績額	45,161円	46,177円	

3. 工賃引き上げに向けた取組み

工賃向上に向けた業務見直し

- ①作業工程を細分化し、利用者全員が取り組める作業システムを作る。
- ②作業が途切れなく提供できるよう受託先を決める。
- ③うどんの1人当たりの客単価と来店率の向上を図る。
- ④季節の弁当マニュアルと顧客名簿の整理を行う。

具体的な取組み

- ①利用者同士教えあい、チームで作業をする仕組みを工夫した。
- ②受託作業のミスをなくし、効率よく働けるよような職場環境を心掛けた。
- ③新メニュー(白みそ煮込みうどん)を商品化するために試作を重ねた。
- ④固定客に満足してもらえるよう、季節感のある弁当の提供をした。
- ⑤挨拶の練習と接客研修を行い、サービスの向上に努めた。

課題等

- ①利用者の高齢化による。
- ②手狭な作業場を有効に活用するため、5Sを推進し安全の確保に努める。
- ③給食メニューがマンネリ化しない様に変化をつける。
- ④作業終了後の検査等で労働強化にならないよう、業務の分担を図る。
- ⑤27年度は利用者減少となり、作業量が減ってしまった。